

平成26年度 第3回一宮市特別職報酬等審議会

1 日 時

平成26年10月24日（金） 午後2時00分～午後4時00分

2 会 場

市役所本庁舎6階 特別会議室

3 出席委員（8名）

稲垣敏志 青木隆子 松村真早美 豊島半七 小笠原勝博 野村直孝
堀部恵美子 長尾博之

4 欠席委員（2名）

櫻井征夫 牛田幸夫

5 事務局

熊沢企画部長 小島企画部次長 平林議会事務局次長 長谷川人事課長
長谷川人事課副主監 高田財政課主査 中村人事課主査 伊藤同主査
平松同主事

6 審議内容（概要）

- ・ 人事課長により審議会の成立について確認。
- ・ 審議に入る。

質疑応答の概要は、以下のとおりである。

豊島会長

みなさん、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。前2回の審議結果に基づき、事務局から各委員さんに答申案が示されたと思います。答申書の方針としてはこのとおりとして、あとは文章表現の審議に入ることですのでよろしいでしょうか。

各委員

（異議なし）

豊島会長

それでは、事務局から答申案について説明願います。

人事課長

（答申案を読み上げる）

豊島会長

本日ご欠席の委員さんから、答申案への意見はありましたか。

人事課長

まず牛田委員ですが、答申案を送付したときにご意見があればご連絡くださいとお伝えしたところ、ご連絡ありませんでしたので答申案どおりでご了解いただいていると思っております。桜井委員につきましては前回の審議会を欠席されましたので、ご自宅にお伺いしまして、前回の審議会での審議内容を議事録に基づいて説明させていただきました。答申案についても報告をさせていただきましたところ、桜井委員のご意見としては「民間の賃金が上昇しているという事実はあるもののまだまだ実感として浸透していない感じがするが10年以上改定されていないということを考え合わせると3%から4%程度の引き上げについては理解できるので私も賛成いたします」とういようなご意見をいただいたところでございます。

豊島会長

答申案の文章については特に何も無かったわけですね。

人事課長

はい。

豊島会長

例えば「明るい景気動向」とあるが、そこまで書くのはどうかという気もします。みなさん何かご意見ありますが。

青木委員

審議会を4年ではなく2年でやったほうが良いという意見がかなり出ましたが、この付帯意見の文章ではその辺りがさらっと書かれている印象がありますがどうでしょうか。

長尾委員

その部分は、ある程度強調しなければならないところだと思います。「2年後に」ではなく「2年後には」にすればある程度、強調されるのではないのでしょうか。

豊島会長

では、みなさん「2年後には」とすることでよろしいでしょうか。

長尾委員

気になるところを数点述べさせていただきます。考え方の「明るい景気動向」というのは言い過ぎではないのでしょうか。「十分斟酌し」は自分たちの審議結果なので控えめに「斟酌し」でいかがでしょうか。「政府や日銀の本腰をいれた経済政策」も「国の経済政策」で十分ではないのでしょうか。「景気回復基調」は前段に「景気動向」とあるので表現を統一した方がよいと思います。付帯意見の「政務活動費の趣旨」はありふれた表現なので「政務活動費の性格」にした方がよいと思います。おわりにの「今後も引き続き行財政改革」は新しい市長に言う言葉としてはふさわしくないと思います。

稲垣委員

景気が良くなったという書き方をするのは気になります。表現を変えた方がいいと思います。それよりも消費税のことを強調した方がいいと思います。

松村委員

付帯意見の「今後は」という表現は、2年後以降の話なので「その後は」とか「それ以降は」の方がいいと思います。

青木委員

「明るい景気動向」の表現で、審議会で審議した内容が読み手にきちんと伝わるのかどうか、難しいところだと思います。

小笠原委員

あまり日銀のことを書くのはどうかと思います。あれは大企業に対することなので。

長尾委員

付帯意見の「報酬と同じく税金から賄われていることを深く自覚し」という表現は大事にしていきたいと思います。

豊島会長

長尾委員とは違う意見で、おわりにの「今後も引き続き行財政改革」という表現は、行政には継続性があるので、たとえ市長が違う人になっても使っている言葉だと思います。「政府や日銀の本腰をいれた経済政策」というのは確かに大げさかなと思います。

長尾委員

確かにそうですね。「今後も引き続き行財政改革」という表現は、そのままでもいいと思います。

豊島会長

「明るい景気動向」というのはどうでしょうか。そこまでは明るくないという意見が多いように感じますが。

長尾委員

前回の審議会のときは「明るい」という表現を使ってもいいかなと思いました。期待をこめて報酬を上げてもいいという意見もありました。ただ、実際に文面に残すとなると、そこまでも確かな明るさではないと思います。「明るい」は削除した方がいいと思います。

稲垣委員

物価上昇とか消費税とか現実的な表現にした方がいいと思います。「明るい」は使わない方がいいと思います。

豊島会長

それでは「明るい」を削除して「景気回復基調」を「景気動向」にするというところでいかがですか。

各委員

(異議なし)

豊島会長

次に「十分斟酌し」というのは、少々おこがましいので「斟酌し」でいいという意見ですが、これも削除するということでよろしいですか。

各委員

(異議なし)

豊島会長

松村委員から指摘のあった、付帯意見の「今後は」という表現を「その後は」とか「それ以降は」に変えるというのは、そのとおりだと思います。「その後」に修正するというのでいいですか。

各委員

(異議なし)

豊島会長

付帯意見の「政務活動費の趣旨」を「政務活動費の性格」にした方がいいという意見はどうでしょうか。「趣旨」と「性格」では内容が変わってきますか。

長尾委員

「政務活動費の趣旨」という表現が、新聞等で色々なところで使われていますので、少し強調する意味で「性格」にしてみてもいいと思います。

野村委員

「趣旨」というのは目的であって、「性格」はその裏のことまで言っています。政務活動費は、どこから賄われているかということを含めて「性格」という言葉にしたいのですね。

豊島会長

それでは「性格」にしましょうか。どうですか皆さん。

各委員

(異議なし)

豊島会長

あと残っているのは、「政府や日銀の本腰をいれた経済政策」ですが、「国の」とか「政府の」にした方がいいのではないのでしょうか。

長尾委員

審議する上では「政府や日銀の本腰をいれた経済政策」でいいのですが、文章にしてしまうと大げさですね。

豊島会長

「国の」と表現を変えるということでどうでしょうか。

各委員

(異議なし)

豊島会長

今までの意見について整理ができました。その他に意見がありましたらご発言願います。

松村委員

付帯意見の「不透明さが残る中で出した」というのを「不透明さが残る中で活発に議論を重ねた」としてはどうでしょうか。青木委員からもありましたが付帯意見を重要視して議論を重ねたということを、なんとか言葉で伝えられないかと思います。「出した」という言葉があまりにさらっとしているので、ここを変えられたら少しは伝わるのかなと思うのですが。

豊島会長

「出した」よりは「議論を重ねた」の方がより表せますね。皆さんいかがですか。

各委員

(異議なし)

豊島会長

それでは、今までの意見を反映したものを事務局で準備してもらえますか。その間休憩といたします。

(10分休憩)

豊島会長

それでは議論を再開したいと思います。新しい答申案の説明をお願いします。

人事課長

(新しい答申案を読み上げて説明する)

豊島会長

新しい答申案について、ご意見ございませんでしょうか。

人事課長

付帯意見で「出した」を「議論を重ねた」にしたため、その後の「そのため」に違和感がありますがいかがでしょうか。

豊島会長

議論を重ねたのに2年後に再議論してくれというのは違和感がありますね。

各委員

(具体的な表現について、意見を出し合う)

人事課長

皆様のご意見を3種類の文案に整理させていただきます。

(3種類の文案を提示し説明する)

豊島会長

「議論を重ねた結果である。遅くとも2年後には審議会を招集し、」というのがいいと思いますがいかがでしょうか。

各委員

(異議なし)

豊島会長

それでは、最終的な答申案を事務局から読み上げてもらいます。

人事課長

(答申案を朗読する)

豊島会長

これを答申とすることで、委員の皆さんよろしいですか。

各委員

(異議なし)

豊島会長

ありがとうございました。それでは、これを答申とすることとします。それでは次回の審議会について事務局から説明をお願いします。

人事課長

長時間にわたりまして審議いただきありがとうございました。それでは次回の審議会につきまして事務局から説明をさせていただきます。次回の第4回の審議会は11月6日 木曜日 午後2時から、この特別会議室にて行う予定をしております。委員さんにはもう一度、足をお運びいただくこととなりますが、次回の審議会の場で、本審議会の答申を市長に直接、提出していただく段取りをしていますので、よろしく願いいたします。

(16時00分終了)